



スタジオでのグループ配信

○本社所在地：東京都品川区
○事業概要：TikTokライブ配信のクリエイターマネジメント、デジタルアイドルのプロデュース、ライブコマース
○常時使用する従業員：29名
(2026年10月時点)
○現在の売上高：14億円
(2026年5月期)
○法人番号：3010401146594
○Web：https://globalgrowth.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

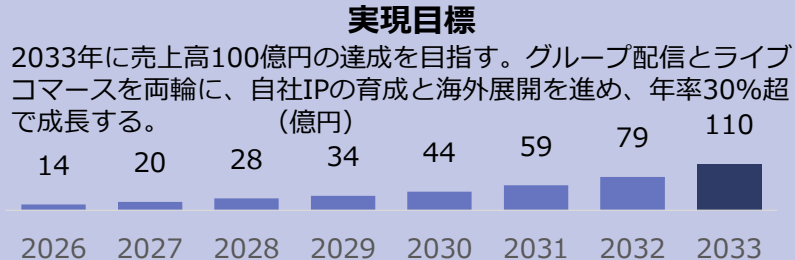


代表取締役社長
上野 和孝

日本発のエンターテインメントを、ライブ配信で世界へ

私たちは、TikTokのライブ配信とライブコマースを通じて、エンターテインメントとコマースが融合した新しい市場を切り拓いてきました。日本は世界からコンテンツ大国と見られながら、芸能の分野では海外勢に後れを取っています。まず日本国内で流行をつくり、日本発のデジタルアイドルとコンテンツを磨き上げ、アジア、そして世界へ届けます。AIの普及で人々の自由な時間が増えるなか、ライブ配信は誰もが自らの力で輝き、収入を得られる新たな舞台です。年齢・学歴・性別・国籍を問わず、挑戦し努力した人が活躍できる場をつくり、社会の新しい受け皿となる企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題



- 課題
- ① 配信拠点の拡充：既存スタジオだけではグループ配信の拡大に対応できない
 - ② 人材の確保・育成：配信現場と管理部門の人材不足、育成の仕組みづくり
 - ③ 収益構造の強化：プラットフォーム報酬率の低下を見据えた自社IP・コマースの拡大
 - ④ 海外展開の基盤づくり：現地連携と人材育成

売上高100億円実現に向けた具体的措置

- 目指す成長手段
- ・配信拠点の拡充：新スタジオを整備し、配信を30チーム規模へ
 - ・自社IPの育成：デジタルアイドルを自社IPとして育て、写真集・イベントなどへ展開
 - ・ライブコマースの拡大：自社番組を増やし、企業の販売を支援
 - ・AIの活用：AIカメラで配信品質を高め、撮影を省人化
 - ・海外展開：現地パートナーと組み、アジア・英語圏へ展開
 - ・依存の分散：会社保有IPで、個人に左右されない体制をつくる

- 実施体制
- 代表取締役社長が統括し、副社長と各事業責任者が推進
- ・グループ配信事業本部が、新スタジオの運営と事業拡大を担う
 - ・配信・演出・メイク・照明・運営のノウハウをマニュアル化し、毎週のチームミーティングで人材を育成
 - ・広告代理店などの外部パートナーと連携し、制作を行う
 - ・社外取締役・監査役会及び内部監査室の監督のもと、重要な投資は取締役会で決議を行う